

平成22年11月22日

報 告 書

島田市議会議長様

島田市議会議員 橋本 清

島田市議会議員 原木 忍

島田市議会議員 杉村 要星

島田市議会議員 仲田 裕子

島田市議会議員 坂下 修

島田市議会議員 清水 唯史

島田市議会議員 村田千鶴子

島田市議会議員 小澤 嘉曜

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成22年11月20（土）
午後7時00分から午後9時15分まで
- 2 会場 コミュニティー金谷南多目的ホール
- 3 参加者数 26人（女性3人・男性23人）
- 4 役割
 - （1） 受付 小澤・仲田
 - （2） 司会 杉村
 - （3） 挨拶・概要説明 橋本
 - （4） 報告 総務消防—清水・経済建設—村田・民生病院教育—小澤
 - （5） 答弁 坂下・原木・橋本・清水・村田・仲田
 - （6） 記録 原木

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

- 合併特例債は地方交付税で措置されると思っているか。
- 同報無線で火事の知らせが行われていない。自主防災会で火事が把握できない。
- 保育所の民営化を疑問視する意見とは、どういう意見か。
- 田代温泉の「けものみち」は、無駄ではないか。必要になってから作ればいいのではないか。
- 田代温泉の水位の低下が問題。川根温泉からトラックで運んでいるが経費がかかっている。これからも、ずっと川根温泉から運ぶのか。経費はどれくらいかかっているか。
- 同報無線で火事を知らせなくてもよいと思っているのか。なぜ、だめなのか真剣に考えて欲しい。だめなら直すのが議員の仕事。火事があったとき高齢者を助けに行けない。
- 川根温泉の宿泊施設は、なぜ官でやるのか。
- 合併特例債は交付金で措置されないのか。
- まちづくり支援事業は、同じ事業でも交付されるのか。

(2) 意見及び情報交換会について

- 旧金中の跡地の多目的産業施設のために市は先行して土地購入をしているが、まだ、できるかわからない施設に先行投資している。子供達のために将来に希望のもてるものに先行投資して欲しい。
- 金谷中央保育園の民営化については、関係者の一定の理解を得られてからということで延期された。今年の9月からPTA役員、保護者との話し合いなどが行われているが、PTA役員や保護者にプレッシャーがかかっている。約束違反だ。
PTA役員や保護者との対応や進め方に問題がある。大津保育園の保護者との話し合いや、9月に配られて資料では、2月に選考委員会を開催する予定になっているなど、民営化の方針が決まっている前提で進めている。不信感がある。
民営化については、「関係者の一定の理解」の判断が不明確。
- 五和幼稚園の民営化について
旧金谷町のときは、五和幼稚園の民営化計画はなかった。
私たちは大きな問題だと思っている。旧島田市の政策が優先されては、対等合併は名ばかりを認めることになるし、「長いものに巻かれる」なんて冗談じゃない。
他市では、市の方針で幼稚園をいくつも運営している。
- 平成22年度一般会計補正予算の議案第61号で消防の広域化で反対討論をしている市で公表している事業に対して反対討論をするのはおかしい。
- 市や町は、約束を守らないので信じられない。
お茶の郷も、土地をとられた。バイパス（現在国道）第3トンネルの山の樹木も切った。その後の土砂崩れ防止の実施されていない。自分の土地なのに立ち入り禁止で入れない。など市への意見が述べられた。
お茶の郷と旧金中跡地の道路の拡張について、お茶の郷からの交通量は少ないので交差点を直す必要はない。